

人材紹介会社「マックス コンサルティング(本社・ニューヨーク、代表取締役名倉学)」では、2007年2月に東京オフィスをオープン。外資系企業を中心に人材紹介を行っている。同オフィスでこの度、ゼネラルマネジャーに広田崇さんが就任。金融系のヘッドハンティングを開始した。約10年の金融系ヘッドハンティングの経験を持つ広田さんは、同社ファイナシヤル・エグゼクティブサーチ部門の責任者も兼ねている。

同オフィスでは、アメリカだけでなく、日本での金融系ポジションをシームレスに転職活動が出来るよう、ニューヨークオフィスと連携。求職者の希望にあったポジションを提



広田崇ゼネラルマネジャー(左)と
名倉学代表取締役

金融系ヘッドハンティングを充実

供している。Investment Banking/Private Equity、Real Estate、Asset Management、Corporate Officersなどの非公開求人案件を多数抱えており、日本系ファンド会社を含め、現在でも採用を活発に行っている金融機関との取引を多数もつ。通常はサーチ型でのヘッドハンティングを行っているが、アメリカでの職務経験がある人材を必要としている会社も多く、駐在員も対象に広く人材を募集している。

また、求職者の利便性を向上することを目的として、同社ウェブサイト(www.max.job.com)に加え、日本に帰国して就職を希望する人を対象に、新ウェブサイト(www.max.job.com/jp)を開設。

求職者が最も頻繁に利用する機能が一目でわかるシンプルなデザインで、求人内容の検索もしやすく、アメリカにいながらオンライン上で簡単に登録、日本での仕事を探すことができるようになっていく。